

あなたの暮らしのそばに

広報

みはら

笹の葉さらさら、
願いよ届け



1歳から就園前までの子どもとその保護者が、願いを込めて七夕飾りを作りました。(6/11 にこにこひろば 本郷ひまわり保育所地域子育て支援センター)

- 市長施政方針……………2
- ごみの出し方……………8
- 国保だより・後期高齢者医療だより…10
- 参議院議員選挙……………12
- 沼田本郷夏まつりほか……………18

ふねにのれ
まよすよ
うに

7

平成25(2013)年
第100号



▶6月13日に開かれた市議会6月定例会本会議

市長施政方針



▲市議会本会議で答弁する天満市長

6月の市議会定例会で天満祥典市長が初めての施政方針演説を行いました。施政方針は、市長の市政運営に対する基本的な考え方、今回取り組む主要な事業について述べたもので、市の向かう方向を示す重要な指針です。施政方針に盛り込まれた具体的な事業は、今月2日の市議会本会議で議決された後、実施される予定です。今月号では巻頭4ページで、施政方針の要約を市民の皆さんにお知らせします。

地域の宝

市民とともに見つけ、磨くことで元氣な三原へ
 地域・経済の活性化には、市の資源を活用し、地域の独自性を生かした取り組みが必要です。本市は陸海空の交通の要衝であり、温暖な気候で自然災害も少なく、佛通寺など多くの観光資源があり、潜在力の非常に高いまちです。市民と地域の宝を見つけ、磨いていくことで、元氣な三原を実現します。

活性化と駅前東館跡地などについて、新しい視点で検討します。

重点施策2 「活性化」

豊かな地域資源を生かし、各種施策で活性化を実現

市民協働のまちづくりを推進するため、地域コミュニティの活性化に向け、サポート体制を充実・強化します。
 中山間地域活性化事業として、人口減少、高齢化が進む過疎・離島地域で、地域の維持・活性化に向けた住民主体の取り組みを支援します。佐木島では地域おこし協力隊の配置や、集落法人の設立を支援します。
 国際交流では、国際空港を有する市の新たな取り組みとして、海外都市との交流、インバウンド観光の促進などを、国際交流推進協議会への補助を通じて実施します。

観光・交流については、佛通寺、三原タコ、筆影山・竜王山、やっさ祭り、神明市をはじめ、魅力ある観光資源の情報をマスコミを積極的に活用して発信します。市民協働による観光の取り組みを促進するため、三原観光協会に観光コーディネーターを設置するなど、ハード・ソフト両面から体制整備に努めます。

財政基盤の確立

歳入減少の環境下でも、持続可能な財政運営

景気低迷、人口減少に伴う税収減、普通交付税の一本算定による段階的縮減など、厳しい歳入環境が予想される中、市債発行の抑制、繰上償還による市債残高の削減に努め、持続可能な財政基盤を確立します。

重点施策1 「新たなまちづくり」

地域力アップと観光振興、シンクタンクで新しい視点

現在の長期総合計画は平成26年度までの計画なので、今年度から次期計画の策定に取り組み、行政と市民が共有できる今後のまちづくりの目標、新たな市の将来像を新長期総合計画基本構想として描きます。
 本郷・久井・大和の各地域の活性化

行財政改革と活性化

事業を見直し、地の利と人を生かすまちづくり

市政運営に対する考え方の1点目は行財政改革です。行政がすべきことを整理し、民間でできることは民間に任せるという姿勢を基本とし、事業仕分けで非効率を見直します。
 契約事務は、公平・透明・競争の視点で、随意契約から競争入札へ移行します。情報は積極的に市民と共有し、地域の声に耳を傾ける「ガラス張りの市政運営」など、民間感覚で取り組みます。

次に、活性化です。本市は地の利に恵まれているまちです。この資源を生かし、観光交流や定住、企業誘致、地場産業の支援などに取り組みます。

そして、まちの活性化に欠かせないのが人です。人材を育成し、市民協働で活性化します。資源と人を生かし、市に元氣が生まれる施策を積極的にを行い、生き生きとした三原のまちづくりに取り組みます。



▶産官学の提案を反映した新しい長期総合計画を策定

佛通寺については、雪舟に着目して歴史的なつながりなどを調査し、広域的な観光振興への活用を検討します。



▲佛通寺をはじめ、魅力ある観光資源を活用



▲スコアボードを中心に老朽化した市民球場を改修

支出、効果などを精査し、それを踏まえて対策を検討します。



▲小学6年生が観劇する劇団四季ミュージカル「裸の王様」

重点施策4 「基盤整備」

市民の生活を支える重要インフラを計画的に整備

生活基盤の整備として、廃棄物処理施設、リサイクルシステムの基本的な方向性を定め、総合的に推進するため、第2期循環型社会形成推進地域計画を策定します。老朽化が進む清掃工場は、長寿命化計画を策定し、計画的に修繕を行うことで、安定的な運転を確保します。最終処分場は、新たな施設の検

地域経済の活性化・雇用対策として、企業誘致では市の優位性をアピールし、県など関係機関との連携を一層強め、トップセールスで取り組みます。

芸術文化センターポポロは、引き続き質の高い舞台芸術などを招へいし、市内外の多くの人が利用する施設として存在感を高めます。

三原市民球場は、スコアボードなどを改修し、新たな大会誘致などのスポーツ振興を通じ、活性化します。



▶誰もが見やすく、使いやすいホームページへ

厳しい都市間競争で選ばれるためには、市内外への情報発信力の強化が重要です。そのため、ホームページをリニューアルし、見やすく分かりやすくするとともに、スマートフォンやフェイスブックなどにも対応し、情報を積極的に発信します。

討に着手します。

新斎場建設については、整備方針を決定後、早期に建設候補地を選定し、事業に着手します。

久井・大和地域の簡易水道整備について、安全で安定的に水道水を供給するため、早期完成をめざして事業を推進します。

農林水産業では、農業振興ビジョンに位置づける、集落法人の設立・運営支援を通じた担い手の育成や、地産地消の推進などに取り組み、引き続きかんがい排水事業や能地漁港整備など、基盤を整備します。

住民生活に密着した市道や橋梁の整備については、計画的に実施します。

都市基盤整備では、尾道バイパスと三原バイパスを結ぶ木原道路の早期完成に向け、関係機関に強く要望します。



▲(上)循環型社会の実現に向けた計画を策定 (下)老朽化した清掃工場の寿命を延ばす取り組みを推進

重点施策3

「市民の安全・安心とくらし良さ」すべての世代が安心・快適に暮らせるまちへ

高齢者福祉では、住みよい地域づくりを推進するため、地域福祉計画を見直します。高齢者が可能な限り住み慣れた地域で過ごせるよう、高齢者相談センターの機能強化、医療・介護・生活支援サービスとの連携など、地域包括ケアを実現します。



▲高齢者の介護予防をはじめ、地域包括ケアを実現

子育て支援では、「安心して子どもを産み育てられるまち」を実現し、子育て世代に選ばれるまちになるよう環境を整備します。質の高い幼児期の教育・保



▲佐木島のわけぎなど、農産物の生産体制を整備

東本通土地区画整理事業は、良好な住環境創出のため、公園や街路を計画的に整備します。

公共下水道事業は、生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、汚水

育の総合的な提供など、サービスを充実させるため、「子ども・子育て支援事業計画」を今後2カ年で策定します。

久井・八幡地域の子育て環境と幼児教育を充実させるため、久井南小学校跡地を活用して、(仮称)久井認定こども園を整備し、地域子育て支援センターの設置や一時保育などを提供する体制を整えます。

安定的な小児救急医療体制の供給を支援し、子どもたちがいつでも適切な医療サービスを受けられる体制を確保します。

消防・防災は、消防団との連携により、総合的な消防体制を推進し、施設も充実させます。地域防災力を向上するため、自主防災組織の設立促進と活動支援など、市民協働で災害に強いまちづくりを推進します。

教育では、確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよく育むとともに、安全安心な教育環境を整備し、県内トップレベルの教育をめざします。特に、豊かな人格形成の基礎となる、感動する心、生命の大切さ、思いやり、信じあう心を育むため、小学校6年生を対象に劇団四季の観劇を行います。須波小学校の3階屋内運動場にエレベーターを設置し、施設を充実させ、避難所としての利便性も高めます。

ごみ袋の有料化は、混乱を防ぐため、当面、現制度で実施しますが、費用と管整備を進め、普及率を向上します。

元気な三原を全力で

合併10年と

三原城築城450年を視野に

厳しい財政運営が続く中、元気な三原を実現するため、行財政改革と活性化の両輪で、市政を動かしていきます。今年度は合併後9年目となり、10年間の目標とした新市建設計画に基づいたまちづくりの検証と見直し、新長期総合計画の策定、住民の一体感醸成など、合併後10年の節目を視野に入れた年です。

平成29年度の三原城築城450年を5年後に控え、観光交流を市の一つの柱とした、新しいまちづくりに着手すべき時期です。

これらをはじめ、経済、教育、環境など、様々な課題解決に取り組むことが必要となる任期4年間の重要性を強く感じており、今後の市政運営を担う職責を重く受け止め、元気な三原の実現に全力で取り組む決意です。議員、市民の皆さまのご理解とご協力を願います。

施政方針の中の具体的な事業は、今月2日の市議会本会議で議決された後、実施される予定です。



B&G海洋センターの体育館を改修へ

市は今年度、久井B&G海洋センター(久井町坂井原)の体育館を改修します。5月22日、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド(B&G)財団から、改修費用の助成を受けることが決まり、今秋から工事を始めることになりました。



▶改修予定の体育館

▶改修されたプール

久井B&G海洋センタープールのオープン

期間 7月1日(月)~8月31日(土)

13時30分~16時、19時~21時

※7月29日(月)~8月13日(火)は15時~17時、19時~21時。

施設 25mプール、幼児用プール

※小学3年生以下は保護者同伴。

入場料 無料

改修工事では、屋根と外壁の修繕と塗装、天井部分の補強と照明の修理、玄関ドアの自動化などを行う予定です。

同施設のプールは昨年度に、外壁やプールサイド、シャワー室などの改修を済ませており、今月1日にオープンします。今年度の体育館の改修と合わせ、同施設は2カ年かけて大規模リニューアルを実施し、来場者がより安全・快適に利用できる施設として生まれ変わります。

体育館は昭和58年の竣工から29年が経過、屋根や外壁にひびが入るなど老朽化が進み、利用者から改修を望む声が多く寄せられていました。改修費用の総額は3,400万円、そのうちB&G財団からの助成金は1,680万円です。

☎スポーツ振興課

☎0848・64・7219

消防訓練で防災意識を向上

先月5日、アイカ工業広島工場(下北方一丁目)で、消防訓練を実施しました。工場内の接着剤製造工程で出火を想定。同社の自衛消防隊が初期消火を行い、消防本部の化学車が出動、一斉放水を行いました。

同社は、優良危険物関係事業所として



▶化学車など4台が出動し、一斉放水しました

て、先月3日、消防庁長官表彰を受賞しています。この賞は、危険物の安全管理に努め、安全確保に功績がある全国25事業所へ消防庁から贈られるものです。平成2年に始まって以来、市内での受賞は3事業所目です。

工場長の吉田隆さんは、「普段から危険物災害が起こらないように気を付けているが、今回の訓練で改めて防災意識が高まった」と話しました。今後も、市内の事業所と協力して無災害を継続していきます。

通学路の安全点検結果をホームページで公表

先月10日から、通学路の緊急合同点検対策箇所をホームページで公表しています。

昨年、全国で登下校中の児童が被害

に遭う痛ましい交通事故が相次いだことを受け、全市立小学校から報告があった危険箇所148カ所のうち、緊急度などを考慮して学校、地域住民、道路管理者、警察などが合同で120カ所を实地調査しました。

通学路の安全確保について、地域で認識を共有するため、ホームページで対策内容を示した箇所一覧表や小学校ごとの箇所図を掲載しています。

危険箇所148カ所のうち、昨年度までに75カ所が対策済で、残る箇所は今年度中に68箇所、来年度以降に5箇所を対策する予定です。

詳しくは、市ホームページ教育委員会「通学路の緊急合同点検対策箇所について」を参照してください。



▶ホームページで公表されている小学校ごとの箇所図

☎生活環境課

☎0848・67・6178



光化学オキシダント・PM2.5に注意を 〜屋外での激しい運動は控えて〜

光化学オキシダント

光化学オキシダントは、天気がよく、気温が高く、風の弱い日に発生しやすい。目やのどの痛み、息苦しさを引き起こすことがあります。

気象条件などから、濃度が高い状態が継続すると認められる場合には、ホームページなどで光化学オキシダント情報・注意報が発表されます。

発表された場合は、次のことに注意してください。

●発生を最小限にするため、不要不急の自動車の運転は控えてください。



▲宮沖二丁目にある大気測定局

●屋外での激しい運動は控えてください。

●目やのどの痛み、息苦しきなどの症状があるときは、洗眼やうがいをしてください。

微小粒子状物質(PM2.5)

微小粒子状物質(PM2.5)は、粒子の大きさが非常に小さいため、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器や循環器など健康への影響も懸念されています。

県内のPM2.5の濃度が高くなると判断された場合、県内全域に高濃度予報が発表されます。

発表された場合は、次のことに注意してください。

●不要不急の外出、屋外での長時間の激しい運動は控えてください。

●屋内でも換気や窓の開閉を必要最小限にし、外気の流入を少なくしてください。

●呼吸器や循環器に疾患のある人、子どもや高齢者は体調に応じて慎重に行動してください。

☎生活環境課

☎0848・67・6166

市の財政状況を見てみよう!

平成24年度予算の執行状況(平成25年3月31日現在)

	予算額(A)	収入		支出	
		金額(B)	割合(B/A)	金額(C)	割合(C/A)
一般会計	513億6,777万円	376億5,114万円	73.3%	429億7,232万円	83.7%
特別会計	282億5,845万円	208億 294万円	73.6%	250億6,173万円	88.7%
合計	796億2,622万円	584億5,408万円	73.4%	680億3,405万円	85.4%

市債現在高の状況(平成25年3月31日現在)

	現在高
一般会計	554億6,268万円
特別会計	241億 141万円
合計	795億6,409万円

※平成25年4・5月の2カ月は、平成24年度の現金の収入・支出を行う「出納整理期間」のため、最終的な執行状況(平成24年度決算)は、広報みはら12月号でお知らせします。

平成25年度予算の市税内訳と市民一人当たりの負担状況

市税の種類	平成25年度予算	市民一人当たり
個人市民税	42億6,196万円	42,759円
法人市民税	11億4,332万円	11,471円
固定資産税など	68億5,029万円	68,728円
軽自動車税	2億3,043万円	2,312円
市たばこ税	7億 992万円	7,122円
入湯税	1,035万円	104円
都市計画税	8億1,538万円	8,181円
合計	140億2,165万円	140,677円

※人口は99,673人で計算しています。

水道事業の収入と支出の状況(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

収入	25億2,188万円
支出	24億2,094万円
差引	1億 94万円

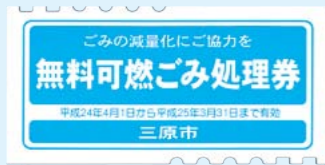
☎財政課 ☎0848・67・6028

水道部管理課 ☎0848・64・2279

2 「平成24年度無料可燃ごみ処理券」の交換

「平成24年度無料可燃ごみ処理券(水色)」は、8月からエコ商品などとの交換を予定していますので、捨てずに保管してください。詳細は広報みはら8月号でお知らせします。

平成24年度無料可燃ごみ処理券
(啓発用を除く)



購入済の「可燃ごみ処理券」は、指定袋に入らないごみに貼り付けて出すことができます(期限なし)。

3 よくある質問と答え

よくある質問と答えをクイズ形式で説明します(かん・びん編)。

質問	選択肢	答え	説明
1 「きれいなかん」を出す日は?	(ア)もやすごみの日	(ウ)	毎月第2・4・5の週の「資源化ごみの日」に、「きれいなかん」だけを透明袋、または中身の見える袋に入れて出してください。
	(イ)もやさないごみの日		
	(ウ)資源化ごみの日		
2 「きれいなびん」を出す日は?	(ア)もやすごみの日	(イ)	毎月第1・3の週の「もやさないごみの日」に、「きれいなびん」だけを透明袋、または中身の見える袋に入れて出してください。
	(イ)もやさないごみの日		
	(ウ)資源化ごみの日		
3 ジュースのかんの出し方で正しいものは?	(ア)ワインのびんと同じ袋に入れて出す	(ウ)	水ですすいだジュースのかんは、「きれいなかん」として、「資源化ごみの日」に出してください。この際、内容物を取り除き、水で洗った缶詰のかんと同じ袋に入れて出すことができます。
	(イ)ペットボトルと同じ袋に入れて出す		
	(ウ)缶詰のかんと同じ袋に入れて出す		
4 クッキーが入っていたかんのふたの出し方で正しいものは?	(ア)本体につけたまま「きれいなかん」で出す	(ウ)	ふたは、「もやさないごみの日」の「不燃物」で、本体は「資源化ごみの日」の「きれいなかん」として、ジュースのかんなどと同じ袋に入れて出してください。
	(イ)もやすごみ指定袋に入れて出す		
	(ウ)「もやさないごみの日」の「不燃物」で出す		
5 飲み物やボン酢のびんと同じ袋に入れて良いものは?	(ア)ドレッシングのびん	(ア)	ドレッシングのびんのほかに、焼肉のたれ、麺つゆ、ジャム、佃煮のびんも同じ袋に入れて出すことができます。ただし、内容物を取り除き、水で洗い、ふたを外して出してください。
	(イ)ビールのかん		
	(ウ)ペットボトル		
6 びんのふたが金属製の場合、出し方で正しいものは?	(ア)もやすごみ指定袋に入れて出す	(ウ)	ふたが金属製の場合は、「もやさないごみの日」の「不燃物」で、プラスチック製の場合は、「資源化ごみの日」の「プラスチック製容器包装」で出してください。
	(イ)「資源化ごみの日」の「ペットボトル」で出す		
	(ウ)「もやさないごみの日」の「不燃物」で出す		

1 もやすごみの出し方

「平成24年度無料可燃ごみ処理券」を使用し、ごみを出すことができる経過措置は、先月末で終了しました。

今月からは「もやすごみ指定袋」で、袋に入らないごみは「もやすごみ処理券」を貼って出してください。

※指定袋に「もやすごみ処理券」、「可燃ごみ処理券」を貼る必要はありません。



もやすごみ指定袋 大(45リットル)
※この他、中(30リットル)、小(15リットル)があります。



※ごみ袋は片手で持ち運べる程度の重さ。

注意してください



小袋

残飯・生理用品・おむつなどは、必要最小限の分量で、小袋または新聞紙などで包んで、指定袋に入れて出せます。



黒色の袋

全体を黒色の袋や新聞紙で覆った状態では出せません。

もやすごみの出し方に注意してください

環境管理課
☎0848・631210 FAX0848・676069



国保だより

国民健康保険は、加入者の皆さんが助け合う制度です

国民健康保険(国保)は、職場の健康保険などに加入していない74歳までの人が、病気やけがをしたとき、安心して医療などを受けるための制度です。皆さんが納める国保税は、医療費や出産・死亡など、保険給付の大切な財源になります。

●税率、課税限度額とも据え置き

今年度は、税率、課税限度額ともに据え置きとし、表1のとおりとしました。

安定した国保財政を運営するため、皆さんの理解と協力をお願いします。

●軽減措置の延長など

国保加入者が、後期高齢者医療制度に移行した場合の軽減判定所得の算定の特例について、現行措置の5年間を恒久化します。

また、国保から後期高齢者医療制度への移行により、国保加入者が1人だけとなる世帯について、平等割額を最初の5年間1/2減額する現行措置に加え、その後3年間1/4を減額します。

表1 今年度の税率と課税限度額

	医療分	後期高齢者支援分	介護分 40歳~64歳の人
①所得割 [前年中の所得に応じて計算]	7.0%	2.6%	2.7%
②資産割 [今年度の固定資産税額に応じて計算]	10.0%	1.0%	1.0%
③均等割額 [加入者一人当たり]	23,600円	8,500円	9,500円
④平等割額 [一世帯当たり]	23,200円	7,700円	6,600円
課税限度額	510,000円	140,000円	120,000円

※①~④の合計額が、年間の国保税額となります。
※課税限度額とは、税額の上限のことです。

●世帯主に納税通知書が届きます

今月中旬、世帯主宛てに納税通知書を送ります。世帯に国保加入者がいれば、納税義務者は世帯主となります。届かない場合は、市民税課に問い合わせてください。

第1期の納期限は今年31日水です。

●年金からの天引き(特別徴収)

国保加入者全員が65~74歳の世帯は、国保税を世帯主の年金から6回に分けて天引きしています。

〈注意〉

- ・ 次の場合は天引きされません。
- ・ 世帯主が国保加入者でない場合
- ・ 国保加入者である世帯主が、今年度中に75歳になる場合
- ・ 世帯主の年金の年額が18万円未満の場合
- ・ 介護保険料と国保税の合計が、年金

●国保税の軽減

次の対象者は、一定期間、税額が減額され、医療費の負担限度額が下がる場合があります。

対象 平成21年3月31日以降に失業(離職)した65歳未満の人

※雇用保険受給資格者証の離職理由欄に、11・12・21・22・23・31・32・33・34のいずれかが記載されていること。

申請方法 雇用保険受給資格者証、保険証、印鑑を持参し、市民税課(市役所本庁2階)へ

●国保税の減免

次の対象者は、国保税が減免されます。対象 災害や、65歳以上で事業の廃止による離職などの理由で、国保税の納付が困難な人

※詳しくは、市民税課へ問い合わせてください。

●新しい高齢受給者証を送ります

現在交付している高齢受給者証の有効期限は今月末です。

該当する人には、今月下旬に新しい受給者証を送付します。

●更新手続きを忘れずに

現在交付している限度額適用認定証と、限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限は今月末です。

新しい認定証が必要な人は、8月以降に保険医療課、または各支所の地域振興課で手続きをしてください。

※限度額適用・標準負担額減額認定証の交付後、一年間で通算90日を超えて入院した場合は、入院期間が分かる物(領収書、入院証明書など)を持参してください。

ジェネリック医薬品による医療費削減報告

国保では、ジェネリック医薬品に切り替えた場合、自己負担の削減額が大きい人へ通知をしています。

●1月分の削減効果
切り替えた人数 2,927人
削減された金額 548万6,026円

○平成25年度の保険料
年間の保険料は、均等割額43,735円と所得割額の合計です。
※所得割額は、総所得金額などから基礎控除を差し引いた金額の8.35%です。



後期高齢者医療だより

75歳以上の皆さんなどを対象とする医療制度

○新しい保険証を送ります

今月22日(月)以降に、新しい保険証(橙色)を送ります。8月1日から使用してください。

※有効期限が過ぎた水色の保険証は、廃棄するか、保険医療課へ返却してください。

○手続きが必要ですよ

- 1 納期限を過ぎて20日以内に督促状を送ります。
- 2 それでも納付がない場合は、通常の保険証の代わりに、有効期限の短い短期被保険者証を交付します。
- 3 納期限から1年を過ぎると保険証を返還してもらい、代わりに資格証明書を交付します。この場合、医療機関を受診するときの医療費は、いったん全額自己負担になります。

○手続きが必要ですよ

限度額適用・標準負担額減額認定証の申請・更新
市民税非課税世帯の人が受診する場合、減額認定証を医療機関へ提示すると、食費や医療費などの自己負担額が減額されます。

○今月中旬に納付書を送ります

納付は原則年6回、年金から天引きします。天引きできない場合は、納付書か口座振替による支払いになります。年金からの天引きの人でも口座振替に変更できます。希望する人は税制収納課へ相談してください。

★不審な電話に注意を

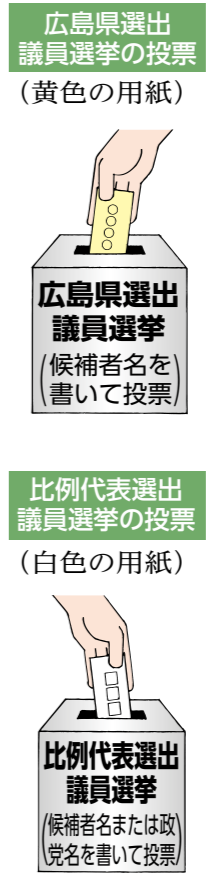
市や公的機関の職員を名乗り、「医療費などを還付する」と言って、電話で指示し、銀行や郵便局のATMから金を振り込ませる詐欺が多発しています。ATMで還付手続きを行うことはありませんので、注意してください。

●保険医療課
☎0848・67・6050
市民税課税額課(こく) ☎0848・67・6031
税制収納課(納付)(こく) ☎0848・67・6035

●保険医療課
☎0848・67・6056
市民税課保険料(こく) ☎0848・67・6031
税制収納課(納付)(こく) ☎0848・67・6035

7月21日(日)は 参議院議員通常選挙の投票日です

棄権しないよう、一人一人がよく考えて、1票を大切に投票しましょう。



最初に広島県選出議員選挙の投票をし、次に比例代表選出議員選挙の投票をします。

●投票所入場券

世帯ごとにとまとめて送付します。記載内容を確認し、各人ごとに切り離して投票所へ持参してください。

届かない、紛失したなど入場券がない場合は、運転免許証などの身分証明書を用意して、投票所で申し出てください。

今年6月22日以降に市内で転居した人は、前の住所での投票になります。入場券で確認してください。

●不在者投票
期日前投票の期間中に市外に滞在している人は、不在者投票ができます。希望する人は、不在者投票請求書兼宣誓書提出先または市ホームページに用意し、必要事項を記入し、選挙管理委員会へ持参または郵送してください。

不在者投票施設(指定病院・老人ホームなど)に入院・入所している人は、その

の施設で不在者投票ができます。

●郵便投票

身体障害者手帳または戦傷病者手帳を持っている人、介護保険の被保険者に要介護5と記載されている人で、郵便投票証明書を持っている人が郵便投票を希望する場合は、7月17日(水)までに投票用紙などの交付を申請してください。

●開票
即日開票で、21時10分から中央公民館で行います。

選挙管理委員会事務局
☎0848・676140
☎0848・676196

◆投票時間

7時～20時
※久井・大和地域は、全投票所とも7時～19時です。そのほか投票時間が異なる投票区は次の表のとおりです。

【三原地域】		
投票区名	開始時刻	閉鎖時刻
登町	7:00	18:00
小佐木		16:30
佐木		18:00
須ノ上	7:00	18:00
向田		
【本郷地域】		
投票区名	開始時刻	閉鎖時刻
本郷第一	7:00	19:00
本郷第二		18:00
船木河内谷	7:00	18:00
船木中筋		19:00
船木平坂		19:00
船木芋堀	8:00	16:00
下北方		
上北方	7:00	19:00
善入寺		
南方第一		
南方第二		
南方第三		
南方日名内		

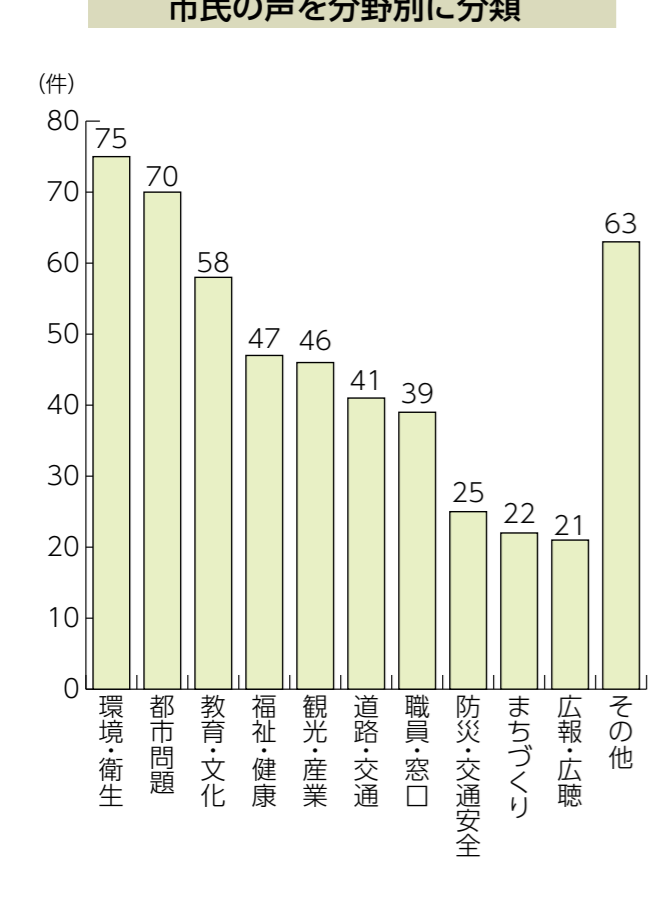
平成24年度 市民の声の集約結果

「市民の声」は、皆さんの貴重な意見を市政に反映させる提案・提言事業です。今月は、昨年度に寄せられた市民の声の内容をお知らせします。

507件の「声」

昨年度、皆さんから寄せられた市民の声は、436通507件でした。

「声」の内容
寄せられた声の分野別件数とその主なものは次のとおりです。



- 1 環境・衛生 75件**
 - ・ごみの指定袋制度について 10件
 - ・ポイ捨てなど不法投棄について 4件
 - ・野良猫・犬の苦情について 4件
- 2 都市問題 70件**
 - ・庁舎移転について 20件

- 3 教育・文化 58件**
 - ・公園の管理や遊具補修について 9件
 - ・駅前活性化について 7件
 - ・図書館について 7件
 - ・学校給食について 5件
- 4 福祉・健康 47件**
 - ・国民健康保険制度について 6件
 - ・介護保険制度について 5件
 - ・生活保護制度について 5件

- 5 観光・産業 46件**
 - ・各種祭りについて 8件
 - ・道の駅「みはら神明の里」について 7件
 - ・観光案内板の設置について 4件
- 6 道路・交通 41件**
 - ・道路の改良・補修について 15件
 - ・橋梁の新設・補修について 4件



▲道の駅「みはら神明の里」

- 7 職員・窓口 39件**
 - ・窓口対応への苦情について 24件
 - ・給与・手当てについて 8件
- 8 防災・交通安全 25件**
 - ・カーブミラーなどの安全施設の設置について 9件
 - ・防犯灯の設置・交換について 7件

- 9 まちづくり 22件**
 - ・市民協働のまちづくりについて 6件
- 10 広報・広聴 21件**
 - ・広報紙について 4件
- 11 その他 63件**
 - ・納税について 10件
 - ・議員定数など市議会議員について 6件



▲「市民の声」を受け、設置した転落防止柵

市政に関する皆さんの意見や提案を寄せてください
総務課(〒723-8601 港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 ☎0848・67・4984 info@city.mihara.hiroshima.jp)へ

三原シティカレッジ(市民講座)の受講生 受講料 無料

県立広島大学の教授などによる市民講座の受講生を募集します。
申し込み はがき、Eメールまたはファクスに、①講座名②郵便番号・住所③名前(ふりがな)④職業(学年)⑤電話番号を記入し、県立広島大学三原キャンパスへ

講座名・内容	講師	とき	定員	ところ
■負担なくできる！赤ちゃんの発達エクササイズ ①ママ友にも教えたい、赤ちゃんの発達エクササイズ ②うちの子にも試したい、発達の見方とエクササイズ	県立広島大学 准教授 島谷康司	①7月7日(日) ②7月14日(日) ※時間はいずれも10時～12時。	各30人 ※子育てに関わっている人、乳幼児の発達に関心のある人向け(子どもの同伴可)。	ペアシティ三原西館3階 ※駐車券の発行はありません。
■夏休み特別企画 親子一緒に家族だけの楽しい思い出を作ろう ①家族だけのシナリオと人形を作ろう ②家族だけの人形を用いた劇を披露しよう	県立広島大学 助教 大内 隆	①7月20日(土) ②7月27日(土) ※時間はいずれも10時～12時。	各10組程度 (対象:未就学児または小学生とその保護者) ※動きやすい服装で参加してください。	ペアシティ三原西館2階 ※駐車券の発行はありません。
■高校生のためのプレママ・プレパパ教室 ①命の誕生を学びましょう 育児疑似体験をしましょう(1)～食事についても考えてみよう～ ②育児疑似体験をしましょう(2)	県立広島大学 准教授 日高陵好 准教授 矢野美紀 助手 伊藤良子	①7月25日(木) 9時30分～15時30分 ②7月26日(金) 13時～15時30分	各20人 (対象:高校生) 申し込み期限 7月22日(月) ※筆記用具を用意し、動きやすい服装で参加してください。	県立広島大学三原キャンパス ※駐車場台数に限りがあります。
■非行をテーマに、学ぼう、語ろう ①非行について～人・環境・作業の視点から～(子どもの発達やその他の社会問題との関連) ②非行少年の気持ち ③見守る人々(家族、教師、地域住民など) ④私たちにできること	県立広島大学 助教 永吉美香 ほか	①7月27日(土) ②8月17日(土) ③9月7日(土) ④9月28日(土) ※時間はいずれも13時30分～15時30分。	各40人 ※非行に関心のある人向け。経験者・保護者・支援者の参加も歓迎。	

キャンパスツアーの参加者

県立広島大学の構内施設を巡るツアーの参加者を募集します。

とき 22日(月) 9時30分～12時
内容 施設・実習室の見学、食堂での昼食体験など
 ※昼食体験は希望者のみ。
定員 30人(申し込み先着順)
 ※運転免許証などを持参してください。
参加費 無料
 ※昼食体験の希望者は200円が必要。

申し込み 電話、ファクスまたはEメールで、①郵便番号・住所②名前(ふりがな)③所属(学校名や勤務先など)④昼食体験の希望の有無を、県立広島大学三原キャンパスへ



☎県立広島大学三原キャンパス(〒723-0053 三原市学園町1-1)三原シティカレッジ係
 ☎0848・60・1200 ☎0848・60・1134
 ✉mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp



三原やっさ祭り

やっさ教室 参加費無料

踊り
内容 踊りの基本と応用、はやし言葉の指導など
用意する物 動きやすい靴と服装

●子ども・初心者向け
とき 4日(木)～18日(木)の木曜日①子ども向け: 18時～19時②初心者向け: 19時～20時
ところ 中央公民館



▲踊りの基本から学べます

●中級者以上向け
とき 2日(火)～23日(火)の火曜日19時～20時
ところ 市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

●全員向け
とき 25日(木)、8月1日(木)18時～19時30分
ところ 中央公民館

8月9日(金)・10日(土)・11日(日)

やっさ踊り唄発表会の参加者

とき 8月4日(日)14時～
ところ 市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)
内容 地方の生演奏に合わせたやっさ踊り唄の発表

対象 小・中学生
 ※個人、団体で参加できます。
参加費 無料
 ※参加者全員に参加賞があります。
申し込み 19日(金)までに、持参かファクスで申込書(提出先に用意)を文化観光課へ

☎文化観光課 ☎0848・67・6014
 ☎0848・64・4103

ゴミゼロボランティアリユースカップ回収隊

とき 8月9日(金)～11日(日)11～23時
 ※2時間以上参加できる人に限ります。
ところ JR三原駅前、駅前市民広場



▲リユースカップ回収隊

申し込み先 三原やっさ祭り実行委員会事務局(商工会議所内) ☎0848・62・6155
 ※詳細はゴミへらし隊エコレンジャーのホームページ(<http://ecoranger.jimdo.com/>)で確認してください。

生涯学習フェスティバルへの参加団体

■出展希望者
 ①展示(活動紹介や作品の展示)
 ②バザー(作品や飲食物の販売)

とき 10月26日(土) 9時30分～16時、10月27日(日) 9時30分～15時

ところ ①中央公民館②リージョンプラザ 野外広場
定員 ①2団体②10団体

■出演希望者(合奏・ダンスなど)
とき ①10月26日(土)13時～14時②10月27日(日)13時～15時

※出演時間は、1団体約10分間です。
ところ リージョンプラザ①屋外ステージ

②文化ホール



▲屋外ステージでの発表のようす

定員 ①4団体②8団体
対象 10人以上で構成する市内の学習団体など
申し込み 1日(月)10時から19日(金)までに、申込書(配布場所に用意)を生涯学習フェスティバル実行委員会事務局へ

※いずれも申し込み先着順です。

申込書配布場所 中央公民館、本郷生涯学習センター、

くい文化センター、大和文化センター

▲練習の成果を発表できます

☎生涯学習フェスティバル実行委員会事務局(生涯学習課内)

☎0848・64・2137 ☎0848・64・0137

人権講演会の参加者

市内の人権文化センターで人権講演会を開催します。

※各講演とも参加費無料、事前申し込みは不要です。

大和会場:大和人権文化センター

と き 6日(土)13時30分~15時

演 題 来た道そして行く道

講 師 広島市原爆被爆教職員の会
会長 米田 進さん



▲米田 進さん

定 員 50人(先着順)

☎大和人権文化センター(☎0847・33・1308)

本郷会場:本郷人権文化センター

と き 9日(火)13時30分~15時30分

演 題 それって本物の愛? -今時の恋愛事情-

講 師 デートDV防止ひろしま代表
藤沢 あけみさん



▲藤沢 あけみさん

定 員 50人(先着順)

※講演前にオカリナ教室受講生の皆さんによる演奏があります。

☎本郷人権文化センター(☎0848・86・3333)

三原会場:人権文化センター

と き 19日(金)19時~20時30分

演 題 善道 キクヨさんから今、学ぶ事

講 師 人権相談員 稲田京子さん

定 員 100人(先着順)

☎人権文化センター(☎0848・66・1111)

給食、朝食、お弁当のレシピコンテスト

若い世代に、正しい食習慣や栄養バランスのとれた食生活などを心掛けてもらうことを目的に、オリジナルレシピを募集します。

内 容 ①バランス給食メニューコンテスト(ごはん部門、パン部門、めん類部門)②ヤング朝食&お弁当クッキングコンテスト(朝食部門、お弁当部門)

対 象 ①小学生の部=市内の小学5・6年生、中学生の部=市内の中学生②高校生の部=市内に在住または通学の高校生、ヤングの部=市内に在住または通勤・通学の18~29歳の人

申し込み 9月6日(金)までに、応募用紙(提出先に用意)を①各学校か学校教育課(☎0848・67・6155)②各保健福祉センターか保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

生涯学習市民講座の受講者

●第1講座

7月16日(火)

演 題 自分らしく輝いて生きる
~すべての人がビューティフル~

講 師 遙 洋子さん



●第2講座

8月1日(木)

演 題 40の手習い

講 師 とめぞうさん



●第3講座

8月22日(木)

演 題 企業人として思うこと

講 師 豊松正文さん



●第4講座

9月3日(火)

演 題 ハードルを越える

講 師 為末 大さん



※時間は、いずれも19時~20時30分。

と ころ リージョンプラザ 文化ホール

定 員 400人(申し込み先着順)

受講料 前売り券2,000円(全4講座)、当日券1,000円(1講座)

※前売り券は、全4講座での申し込みになります。1講座ごとの販売はありません。

※当日券は、開演時に空席がある場合に販売します。

申し込み 申込用紙(販売場所に用意)に必要事項を記入し、受講料を添えて各販売場所へ

販売場所 中央公民館、本郷生涯学習センター、くい文化センター、大和文化センター

☎生涯学習課 ☎0848・64・2137

第13回文化財を生かしたまちづくり講演会の参加者

と き 28日(日)13時~15時

と ころ 本郷生涯学習センター

演 題 懐かしさのチカラ 昭和日常博物館の試み

講 師 北名古屋市歴史民俗

資料館館長 市橋芳則さん

定 員 50人(申し込み先着順)

参加費 300円

申し込み先 生涯学習課(☎0848・64・2137)



▲市橋芳則さん

夏季陸上教室の受講生

と き 8月1日(木)~4日(日)9時~11時30分

と ころ 三原運動公園

内 容 陸上競技の基礎指導

講 師 三原市陸上競技協会

対 象 小・中学生

受講料 無料

※今年度のスポーツ教室受講生

以外は、保険料800円が必要。

申し込み 19日(金)までに、申込書(提出先に用意)をスポーツ振興課、または各支所の地域振興課へ



☎スポーツ振興課 ☎0848・64・7219

地域福祉計画を策定する委員会の委員

市の保健・福祉分野における事業の指針となる、地域福祉計画を策定する委員を募集します。

任 期 7月22日(月)~来年3月31日(月)

募集人数 1人

応募資格 市内に住んでいる20歳以上の人

申し込み 16日(火)(必着)までに、応募用紙(提出先、各支所の地域振興課または市ホームページに用意)に必要事項を記入し、郵送、ファクスまたはEメールで高齢者福祉課(〒723-8601港町三丁目5番1号☎0848・67・6055☎0848・64・2130☎kaigo@city.mihara.hiroshima.jp)へ

青少年健全育成大会の参加者

「育てよう いきいき 三原っこ」・「社会を明るくする運動」・「減らそう犯罪」

6日(土)14時~

式典・記念講演会 参加費無料

と き 14時~15時45分

と ころ リージョンプラザ

文化ホール

演 題 青少年問題と大人の責任

講 師 NPO法人おやじ日本理事長

竹花 豊さん



▲竹花 豊さん

街頭パレード

と き 15時50分~16時50分

と ころ リージョンプラザ~浮城広場(JR三原駅前)



▲街頭パレード

☎青少年女性課 ☎0848・64・9234

市民音楽祭の出演団体

と き 11月30日(土)・12月1日(日)10時~16時

と ころ 芸術文化センター ポポロ ホール

応募資格 邦楽、吹奏楽、合唱、オーケストラなど、市内で活動する5人以上の団体

出演時間 10分以内

申し込み 7月12日(金)(必着)までに、申込書(提出先、各支所の地域振興課に用意)に必要事項を記入し、持参、ファクスまたはEメールで文化観光課(☎0848・67・6014☎0848・64・4103☎kanako@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲芸術文化センター ポポロの舞台上で演奏します

さあ、夏本番! すなみ海浜公園へ行こう! 海水浴場・幼児プールの利用を開始

無料駐車場 230台

7月6日(土)~8月31日(土) 9時~17時

●幼児プール

入場料無料

対象 小学生以下の子どもとその保護者
※おむつを必要とする子どもの入水はできません。幼児には、必ず保護者が付き添ってください。

施設 水深70cmと50cmのプール、水遊び場、噴水



▲幼児プール

水難救助講習

7月21日(日) 13時50分~

内容 水の事故防止と水難救助
参加機関 尾道海上保安部、消防本部

もっと知りたい 天文学講座&科学研究相談

13日(土) 13時30分~16時

ところ 城町庁舎2階 大会議室

講師 大阪大学大学院教授 寺田 健太郎さん

対象 小・中学生

※保護者も参加できます。

定員 40人(申し込み先着順)

申し込み先 青少年女性課(☎0848・64・9234)



『おいしい!三原タコ』魅力情報案内所 みはら タコのつぼ

7月1日(月)~9月30日(月) 10時~19時

ところ マリンロード北側(城町一丁目)

※8月9日(金)~11日(日)は10時~22時。

内容 タコ料理店の情報提供、タコを使った特産品の販売、タコ関連の観光情報の案内など

入場料 無料

☎文化観光課(☎0848・67・6015)



タコ情報案内所「みはら タコのつぼ」(写真はイメージです)



しおさい潮祭

7月21日(日) 14時~

内容 スイカ割り大会、ハワイアンフラダンス、エイサー太鼓など

☎すなみ海浜公園管理棟(期間中のみ)☎0848・67・0277、三原観光協会(☎0848・63・1481)



▲スイカ割り大会

さざなみ探検&海辺教室

20日(土) 9時~16時

ところ さざなみ学校(幸崎久和喜)、有竜島周辺

内容 航海、海辺教室など

対象 小学4年~小学3年生(海辺教室は保護者も参加可能)

定員 40人(申し込み先着順)

参加費 無料

用意する物 弁当、飲み物

申し込み 10日(水)必着までに、住所、名前、学年、電話番号をはがき、ファクスまたはEメールで生活環境課(〒723-8601港町三丁目5番1号☎0848・67・6194 ☎0848・67・6199 seikatsukankyo@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲海辺の生き物などを観察

夕涼みコンサート

27日(土) 19時~20時

ところ 人権文化センター(長谷一丁目)

内容 三原高校器楽部OB会によるポップス、童謡などの演奏

入場料 無料

※希望者は直接会場へ。

☎人権文化センター(☎0848・66・1111)

2013 沼田本郷夏まつり

20日(土) 16時~21時



▲夜空に打ち上がる花火とメイン会場

ところ 本郷支所周辺

●メインステージ、メイン会場でのイベント

総合技術高校の吹奏楽演奏、安芸本郷太鼓、バンド演奏、踊り、バザー出店など

●商店街でのイベント

子どもみこし、みこし太鼓、地元の踊りと本郷やっさなど



▲子どもみこし



▲安芸本郷太鼓

花火とジャズ演奏

地元バンドによるジャズの生演奏を聴きながら、夜空に打ち上がる2,013発の花火を楽しめます。

☎本郷町観光協会(☎0848・86・5717)

親子水辺教室・本郷沼田川あゆまつり

8月4日(日) 9時30分~

ところ 沼田川河川敷(本郷町船木)

●親子水辺教室(9時30分~11時30分)

内容 生物の採取、観察、水質調べ

対象 小・中学生とその保護者

定員 30組(申し込み先着順)

申し込み 7月19日(金)(消印有効)までに、住所、名前、年齢、電話番号を、はがき、ファクスまたはEメールで生活環境課(〒723-8601港町三丁目5番1号☎0848・67・6199 ☎0848・67・6199 seikatsukankyo@city.mihara.hiroshima.jp)へ

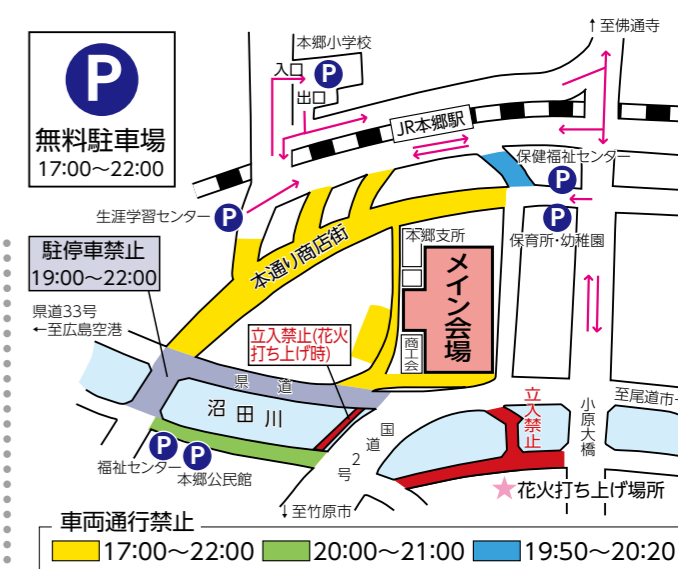
☎生活環境課(☎0848・67・6194)

●本郷沼田川あゆまつり(10時~)

内容 あゆのつかみ捕りなど

※希望者は直接会場へ。

☎農林水産課(☎0848・67・6077)



夜市

13日(土) 17時~21時

ところ 三原臨空商工会周辺

内容 飲食物の販売など

☎本郷振興協同組合(☎0848・86・2238)



三原駅前市民広場のイベント

6日(土)・7日(日)11時~19時
第2回三原七夕ゆかた祭り



内容 ステージ演奏、ゆかたコンテストなど

13日(土)8時~11時 軽トラ朝市

出店者の募集 定員 50店(申し込み先着順)
出店料 無料
申し込み先 商工会議所

①13日(土)②23日(火)~24日(水)・30日(火)~31日(水)10時~12時 子どもオリンピック

内容 ①昔遊びなど
②家庭用の小さいプール遊び
対象 小学生以下
参加費 無料



商工会議所(☎0848・62・6155)、政策企画課(☎0848・67・6011)

県内の観光情報

親子で体験観光バスツアー

①7月31日(水)②8月22日(木)7時~17時

ところ 隆景広場(JR三原駅西口)
内容 造船見学、酢作り体験、本格タコ料理など
定員 各40人(申し込み先着順)
参加費 大人3,980円、子ども3,480円
申し込み 各出発日の1週間前までに、中国トラベル三原支店(☎0848・62・4140)へ

巨大戦艦大和展

7月1日(月)~来年1月27日(月)9時~18時

ところ 大和ミュージアム(呉市宝町)
※火曜日は休館。
内容 艦橋を復元し、見える景色をコンピュータで映像化した企画展
入場料 400円、高校生300円、中学生以下200円
申し込み先 大和ミュージアム(☎0823・25・3017)

備後国府まつり サマーナイトイルミネーション

7月25日(木)~8月3日(土)19時~21時

ところ 府中市中心市街地(府中市府中町)
内容 祭り会場周辺や複合施設「恋しき」でのイルミネーションと野外コンサートなど
備後国府まつりサマーナイトイルミネーション実行委員会(☎0847・43・7141)

芸術文化センター ポポロ

劇団四季ファミリーミュージカル 桃次郎の冒険

全席指定
入場券販売中

27日(土)16時~

ところ ホール
内容 桃太郎の弟 桃次郎と仲間が、鬼が島で繰り広げる心温まるストーリー
入場料 S席5,000円(小学生以下3,000円)、A席3,000円(小学生以下2,000円)
販売場所 三原市文化協会(文化観光課内)、ポポロほか



文化観光課(☎0848・67・6014)

東京バレエ団 ねむれる森の美女

三原市ふるさと大使 永井郁子さんの舞台美術が夢の世界へ案内します

20日(土)15時~

全席指定
入場券販売中

ところ ホール
入場料 A席3,000円
※S席は完売しました。
※4歳から入場できます。
販売場所 ポポロ、うきしろロビー、フジグラン三原ほか



▲ねむれる森の美女

●永井郁子 イラスト原画展

17日(水)~20日(土)9時~18時 入場料無料



ところ ホワイエ
内容 公演のために制作された衣装・舞台のイラスト原画とスケッチ約40点を展示

▲永井郁子さんのイラスト原画

芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

リージョンプラザ

映画のつどい

14日(日)①10時~②13時30分~③15時30分~



アリサ
人間への記録

入場料 1,000円(700円)、中学生以下 無料
※()は前売り料金。前売りペア券1,200円あり。
前売り券販売場所 リージョンプラザほか

26日(金)①10時30分~②14時~③18時~



相棒 X DAY

入場料 大人1,800円(1,500円)、大学生1,500円(1,300円)、3歳~高校生1,000円(800円)
※()内は割引券持参の場合。60歳以上割引などあり。
割引券配布場所 リージョンプラザ、中央公民館ほか

第7回たなばた祭り

6日(土)11時~14時 ※雨天決行。

ところ 野外広場
内容 飲み物やかき氷などの販売、射的、風船つり、踊り、ダンスパフォーマンスなど

●たなばた作品展

とき 5日(金)~7日(日)10時~18時
ところ 展示ホール
内容 園児や児童たちが作った七夕飾りの展示



▲七夕飾りの展示

親子写真教室

21日(日)10時30分~15時

ところ 南館 第1研修室、三原港周辺
内容 プロが教える楽しく撮るための基礎講座
講師 写真家 川西正幸さん(三原市出身)
定員 30人(申し込み先着順)
参加費 親子1,500円、大人1,200円、子ども500円
※子どもは小学3年生~中学生。
※1人での参加も可能。
用意する物 デジタルカメラ
※スマートフォンは不可。



▲川西正幸さん

リージョンプラザ(☎0848・64・7555)

七夕観望会&ハーモニカコンサート

7日(日)18時~22時

ところ 宇根山天文台(久井町吉田)
内容 織り姫(ベガ)・ひこ星(アルタイル)の観望、ハーモニカの演奏会(19時~)
入館料 大人310円、中高生210円、小学生100円、小学生未満 無料
青少年女性課(☎0848・64・9234)



▲ハーモニカコンサート

宇根山家族旅行村の夏休み特別開村

7月20日(土)~8月31日(土)の金・土・日曜日、8月12日(月)~15日(木)

施設 オートサイト(車を横付けしてテントが張れます)=34区画、デイサイト(バーベキューかまど付き日帰りキャンプ用)=30区画
利用料 1,050円/日(1泊2日2,100円)
※キャンプ用具のレンタルもあります。
申し込み先 青少年女性課(☎0848・64・9234)、宇根山家族旅行村(久井町吉田☎0847・32・7891)



▲宇根山家族旅行村

三原消防まつり

20日(土)15時~17時

ところ リージョンプラザ
内容
▶体験コーナー:ポンプ車放水、ロープ渡りなど
▶学習コーナー:救急救命(AED)講習、消火器の取り扱いなど
▶ふれあいコーナー:防火サイコロ、記念写真撮影など
消防本部予防課(☎0848・64・5927)



▶ポンプ車放水体験



▲記念撮影コーナー

平和ポスター展

	期間	時間	ところ
①	7月18日(木)～25日(木)	9時～18時	本郷生涯学習センター
②	7月27日(土)～8月8日(木)	9時～21時	中央公民館
③	8月12日(月)～19日(月)	8時30分～17時15分	大和支所
④	8月21日(水)～28日(水)		久井支所
⑤	8月30日(金)～9月5日(木)		人権文化センター(長谷一丁目)

※③④⑤は、土・日曜日を除く。
内容 ヒロシマ・ナガサキ原爆写真、子ども平和ポスター
問い合わせ先 人権推進課(☎0848・67・6044)

生活情報 掲示板

節電に協力を

地球温暖化防止など省エネルギー対策の一環として、無駄な電力使用を控えるなど、節電にご協力をお願いします。
問い合わせ先 生活環境課(☎0848・67・6194)



国民年金保険料の免除・納付猶予制度

経済的な理由などで納付が困難な場合は、一定の基準に基づいて保険料が免除・猶予されます。免除の区分は、全額、4分の3、半額、4分の1があります。※基準を超えていても、失業や天災などの理由で免除される場合があります。
留意する物 年金手帳、印鑑、失業の場合は離職票または雇用保険受給資格者証

みんなで乗ろう ワンコインバス

実施期間 7月20日(土)～8月31日(土)
実施区間 芸陽バス・中国バス・新幹線が運行する市内の路線
対象 中学生以下
運賃 一乗車につき小学生以下110円、中学生1100円
 ※中学生は学生証の提示が必要。
問い合わせ先 芸陽バス(☎0848・62・6241)、中国バス(☎0844・953・5391)、新幹線(☎0848・85・0315)

住宅用火災警報器の設置をサポートします

対象 住宅用火災警報器の取り付けが困難な人
申し込み先 消防本部予防課(☎0848・64・5927)



災害時要援護者避難支援プランを改正しました

市では、災害時における要援護者の範囲、個人情報取り扱い方針などを災害時要援護者避難支援プランとして定めています。この度、地域全体での避難支援体制がより進むように運用を見直しました。
問い合わせ先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

災害時一斉情報伝達手段整備計画を閲覧できます

期間 16日(火)まで(土・日曜日、祝日を除く)8時30分～17時15分
場所 危機管理室(市役所本庁4階)、情報公開コーナー(市役所本庁3階)

住民票に方書を記載します

郵便物を確実に届けるため、8月5日(月)から住民票にアパート名などの方書を記載します。印鑑登録証明書などが表示されるようになります。
対象 ①集合住宅や施設に住んでいて、現在、住民票に部屋番号が含まれていない人②同居や間借りで、住民票に「〇〇様方」と登録している人

外国人住民について 住基ネットの運用を開始

8日(月)から、外国人の皆さんについても住基ネット(住民基本台帳ネットワークシステム)の運用を開始します。住基基本台帳カードの交付、転入届の特例などを受けることができます。
問い合わせ先 市民課(☎0848・67・6051)
11日(木)～20日(土) 夏の交通安全運動
 交通ルールとマナーを守り、

消防設備士試験

安全確認を十分行いましょう。
◎運動の重点
 ・飲酒運転の根絶
 ・高齢者の交通事故防止
 ・高速道路での交通事故防止
問い合わせ先 生活環境課(☎0848・67・6179)
とき 8月25日(日)
ところ 広島市・福山市
申請期間 書面申請7月2日(火)～11日(木)、電子申請7月8日(月)まで
●試験の準備講習会
とき ①7月17日(水)～19日(金) ②7月24日(水)～26日(金)
ところ ①福山市②広島市
申込期限 7月12日(金)まで

大和町の一部の地番を変更します

役所本庁3階)、各支所、市ホームページ
問い合わせ先 危機管理室(☎0848・67・6066)
目的 山地番と耕地番の重複を解消するため
対象 ①大和町大草②大和町平坂の山林や原野など
変更内容 地番に①200000②100000を加算例①15番→200015番②12番→10012番
 ※変更の場合、登記簿上の所有者宛てに通知書を送付します。※変更前の地番を住所としている場合、変更後の地番が新しい住所になります。
問い合わせ先 広島法務局(☎082・228・5741)

瀬戸内ミニクルーズのつとみクルーズ

途中下船せずに往復する船旅を楽しみませんか。
対象 三原港、または須波港を発着する旅客定期航路
運賃 往復が40～60%割り引き
問い合わせ先 尾道地区旅客船協会(☎0848・25・3458)

証明書の発行を休止します

とき 7月6日(土)・7日(日)、8月3日(土)・4日(日)
対象 保健福祉課(サン・シープラザ3階)、自動交付機(市役所本庁1階)
理由 住民基本台帳システム、住民基本台帳ネットワークシステムの改修のため
問い合わせ先 市民課(☎0848・67・6051)

特定計量器(はかり)の定期検査

※試験願書・講習会受講案内は、消防本部予防課、北部分署、西部分署、大和出張所で配布。
問い合わせ先 消防本部予防課(☎0848・64・5927)
とき 18日(木)①9時～12時②13時～14時30分
ところ 三原農協①久井出張所②久井宮農センター
対象 商店、工場、病院、薬局、農作物の出荷などで、取り引きや証明に使うはかり
問い合わせ先 商工振興課(☎0848・67・6072)、広島県計量協会(☎082・255・7386)

催し

よってみんさい市民ギャラリー (ペアシティ三原西館2階)

○睦会絵画クラブ作品展
とき 22日(月)～28日(日)10時～18時(22日は12時から、28日は17時まで)
 ○直美の部屋コンサート
とき 26日(金)14時～

第1回新県展

とき 7月31日(水)～8月4日(日)10時～18時
ところ リージョンプラザ
問い合わせ先 文化観光課(☎0848・67・6014)

看護職員の復職支援研修

とき 来年1月中旬まで
内容 県内の病院での実践研修
受講料 無料
★看護職の就業に関する相談会
とき 30日(火)13時30分～15時30分
ところ ハローワーク三原

問い合わせ先 広島県ナースセンター(☎082・299・9786)

障がい者スポーツフェスティバル

とき 6日(土)9時30分～
ところ リージョンプラザ

内容 水中ゲーム、水泳記録会
対象 障害のある人とその家族
申し込み 社会福祉協議会(☎
0848・63・0570)へ

障害者事業所ガイドンス

とき 27日(土)10時～14時
ところ 中央公民館

内容 障害福祉事業所などの活
動紹介・体験、利用に関する
個別相談

問い合わせ先 社会福祉課(☎
0848・67・6060)

マンション管理士無料相談

とき 7日(日)13時30分～16時
30分
ところ リージョンプラザ南館

問い合わせ先 広島県マンシ
ョン管理士会事務局(☎082・
248・0110)

断酒の会

とき ①水・土曜日18時～20時

②第1・3月曜日13時～15時

ところ 市民福祉会館

内容 体験談を通して断酒継続
や心の回復、社会復帰に生かす

対象 アルコール依存症などで

苦しんでいる人や、その家族
※第1・3月曜日13時～17時に、
酒害相談も行なっています。

問い合わせ先 三原断酒友の会
(☎0848・62・5612)

だるま制作体験

①だるま制作体験

とき 6日(土)～27日(土)の土
曜日(全4回)10時～12時

②だるま面書き

とき 15日を除く月・木曜日13
時～16時

ところ いずれ

も三原だるま

工房(港町一

丁目)

定員 各8人(申し込み先着順)

参加費 各500円

申し込み先 三原観光協会(☎
0848・63・1481)



教室・講座

ボランティア講座

●朗読奉仕員の養成講座

とき 12日(金)～来年2月7日

(金)の隔週金曜日(全15回)18
時～20時

ところ サン・シープラザ(3階)

内容 発声の基礎、録音技術など

保険料 100円

●中学生・高校生ボランティア

活動きっかけ講座

とき 15日(月)10時～14時

ところ サン・シープラザ(3階)

定員 20人(申し込み先着順)

受講料 500円

申し込み先 いずれも10日(水)

までに、ボランティア・市民

活動サポートセンター(☎0
848・67・9339)へ

848・67・9339 ☎08
48・63・0599)へ

パソコンにチャレンジ

とき インターネット初級Ⅱ8

月7日(水)、ワード初級Ⅱ8

月9日(金)、エクセル中級Ⅱ

8月21日(水)、インターネッ

ト中級Ⅱ8月28日(水)

※時間はいずれも9時～15時。

ところ サン・シープラザ(3階)

定員 各25人(申し込み先着順)

受講料 1講座1,000円

申し込み 7月12日(金)までに

保健福祉課(☎0848・67・
6236)へ

募集

明るい選挙啓発ポスター

対象 小・中学生、高校生

画材・サイズ 画材は自由、画

用紙の4切判、8切判

応募方法 9月6日(金)まで

に、作品の裏側右下に学校名、
学年、名前(ふりがな)を記入

し、選挙管理委員会事務局(☎
0848・67・6140)へ

入札参加資格審査の追加申請

平成25・26年度に市が発注す
る建設工事、測量・建設コンサ
ルト業務などの入札参加資
格の申請を受け付けます。

申請期間 8日(月)～12日(金)

申請場所 契約課(市役所本庁

5階)

申請方法 書面申請か電子申請

※電子申請の添付書類の提出は

19日(金)までです。

申し込み先 契約課(☎084
8・67・6093)

警察官

一次試験日 9月22日(日)

受付期間 7月10日(水)～8月

30日(金)

受験資格 昭和

59年4月2日～平成8年4月

1日生まれの人

願書配布場所 三原警察署、各

交番、各駐在所

問い合わせ先 三原警察署(☎
0848・67・0110)



生涯学習講座

各講座は、申し込み先着順です。申し込み受け付けは、1日(月)10時からです。

講座名	とき	ところ	対象	定員	参加費	申込期限	申し込み先
落合溪谷の自然観察	13日(土) 9時~11時	落合溪谷(久井町坂井原)	大人	20人	各 100円	8日(月)まで	久井公民館 (☎0847・32・7139)
小物で粋な浴衣着付け講座	13日(土) 13時30分~15時	中之町コミュニティセンター		12人		11日(木)まで	中之町コミュニティセンター (☎0848・64・4099)
親子ふれあい陶芸教室(全2回)	15日(月)9時~12時、 8月5日(月)13時30分~14時30分	沼田東コミュニティセンター	小学生とその保護者	30人	500円	10日(水)まで	沼田東コミュニティセンター (☎0848・66・3179)
10分で楽々浴衣美人半巾帯のアレンジ	17日(水)13時30分~15時30分	中央公民館	大人	12人	100円	12日(金)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
秘伝のタレを使った夏料理	18日(木) 10時~13時			24人	1,500円		
初めてのアート書道遊び心あふれる筆文字	19日(金) 10時~12時			15人	500円		
作るのたのしい陶芸教室(全2回)	24日(水)9時30分~12時、 8月17日(土)13時30分~16時	本郷生涯学習センター	小学生(低学年は保護者同伴)	20人	800円	22日(月)まで	本郷生涯学習センター (☎0848・85・0701)
親子陶芸教室(全2回)	26日(金)、8月23日(金)①9時~12時②13時~16時	宮浦コミュニティセンター	小学生とその保護者	各10組	500円	18日(木)まで	宮浦コミュニティセンター (☎0848・62・7944)
親子で作る紙ねんど細工「マイ・ティッシュボックス」(全2回)	26日(金)、8月2日(金)9時30分~11時30分	本郷コミュニティセンター		16人	800円	19日(金)まで	本郷コミュニティセンター (☎0848・85・0701)
親子木工教室	28日(日) 9時~12時	本郷公民館	小・中学生とその保護者	20人	1,000円	19日(金)まで	本郷公民館 (☎0848・86・4811)
レザークラフト講座	31日(水) 10時~11時30分	幸崎コミュニティセンター	大人	10人	800円	16日(火)まで	幸崎コミュニティセンター (☎0848・69・0001)
指先を鍛えよう折り紙細工	8月1日(木) 9時30分~12時	須波コミュニティセンター	小学生以上	20人	200円	26日(金)まで	須波コミュニティセンター (☎0848・67・0512)

図書館アラカルト

休館日 中央図書館=15日(月)
本郷・久井・大和図書館=火曜日、15日(月)

●夏休みを楽しむ本展

とき 7月20日(土)~8月21日(水)
ところ 中央・本郷・久井・大和図書館

中央図書館(☎0848・62・3225)

- ぼけっといっぱいのおはなし会
とき 4日(木)11時~11時30分
- ねむの木 おはなしのひろば
とき 6日(土)・20日(土)10時30分~11時30分
- 古文書読解初心者講座
とき 11日(木)・25日(木)14時~15時30分
講師 歴史民俗資料館専門解説員 新畑末男さん
- 虹の会 絵本のよみかたり
とき 13日(土)・27日(土)15時~15時30分
※27日は手話通訳もあります。
- 虹の会 0歳からのよみかたり
とき 19日(金)10時30分~、11時15分~
- 読書会
とき 22日(月)13時30分~15時30分
内容 『広島県の民話』日本児童文学者協会/編
- 歴史・文化講座
とき 27日(土)10時~11時30分
内容 三原市の縄文時代
講師 歴史民俗資料館専門解説員 福井万千さん
- 虹の会 夕暮れどきのよみかたり
とき 27日(土)17時~17時30分

本郷図書館(☎0848・85・0703)

- こんぺいとう おはなし会
とき 20日(土)14時~14時30分

ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

- おはなし会
とき 2日(火)10時30分~11時、13日(土)・27日(土)14時~15時

久井図書館(☎0847・32・7138)

- おはなし会
とき 27日(土)13時30分~14時

大和図書館(☎0847・33・1115)

- 絵本とおはなしの時間
とき 27日を除く土曜日10時30分~11時

おすすめ本
児童書

『しぜんにタッチ! こんちゅうかくれんぼクイズ』
須田孫七/監修 片野隆司/撮影



外敵から身を守るため、擬態と呼ばれる方法でさまざまな自然物に姿を似せる虫たちが、木の葉や枝、花の写真の中にいます。見つけれられるかな?



熱中症対策を

体に熱をこもらせないように部屋の換気と小まめな水分補給を心掛けてください。熱中症にかりやすい高齢者や子どもは特に注意しましょう。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

献血に協力を

とき 30日(火)13時～16時
ところ 三原赤十字病院(東町二丁目)

食中毒を防ぎましょう

- 食品購入時は消費期限を確認し、早めに持ち帰りましょう。
- 調理前には必ずせっけんで手洗いし、布巾、調理器具は清潔に保ちましょう。
- 食品は十分加熱しましょう。
- 残った食品は冷蔵庫などで保

管し、早めに食べましょう。
問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

チャレンジ一週間 ラジオ体操&ウォーキング

とき 13日(土)～19日(金)7時～7時30分
ところ 芸術文化センター ポロ 芝生広場、宮浦公園
※希望者は直接会場へ。
※雨天の場合中止。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

がん検診を受けましょう (託児有り)

とき 8月5日(月)9時～10時
ところ リージョンプラザ南館
対象 乳がん・子宮頸がん 20歳以上の女性、大腸がん 40歳以上の男女
定員 各50人(申し込み先着順)
※託児は予約が必要です。

検診料 乳がん・子宮頸がん 無料、大腸がん 600円(クーポン券持参の人は無料)

申し込み 12日(金)(必着)までに、郵送、ファクス、電子申請、または持参で申込書(保健福祉課、保険医療課、各支所に用意)を保健福祉課(☎0

848・67・6053)へ

いろいろのなんでも相談

とき 17日(水)13時～15時
ところ サン・シープラザ(4階)
内容 精神科医師による相談
定員 2人(申し込み先着順)
申し込み 12日(金)までに保健福祉課(☎0848・67・6061)へ

家族介護者で交流しませんか

とき 23日(火)10時30分～15時
ところ 白竜湖リゾート(大和町箱川)
内容 情報交換会、介護相談、入浴、食事など
対象 要介護1以上の人を在宅で介護している家族(1家族二人まで)
定員 100人(申し込み先着順)



参加費 無料
申し込み 11日(木)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)または高齢者福祉課(☎0848・67・6055)へ

健康相談

とき 18日(木)13時15分～15時15分
ところ サン・シープラザ(3階)

こんにちは 高齢者相談センターです 声を掛け合う地域をめざして



高齢者の一人暮らしや高齢者世帯が増えている中、市では住み慣れた地域で安心して生活が続けられるように、地域での取り組みを推進しています。

近隣の高齢者が一人暮らしになったり、配偶者が亡くなったりして、ひきこもりがちになるなど、気がかりな状況を見逃さないことが大切です。それが高齢者が安心して住み続けるためのサポートにつながります。

洗濯物が数日間干しっぱなしである、新聞がポストにたまったままである、最近見かけないなどの気付きがあれば、高齢者相談センター、または市役所に連絡してください。

普段から近所同士、お互いさまの気持ちで声を掛け合って、誰もが安心して暮らせる地域をめざしましょう。

高齢者相談センター は一もに一
社会福祉士 磯兼大地

内容 健診結果の相談、食生活相談、血圧測定など
定員 6人(申し込み先着順)
申し込み先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

女性健康手帳を配布します

女性の体の基礎知識、気を付けたい病気などを掲載した健康手帳を配布しています。
ところ サン・シープラザ(3階)、各保健福祉センター
問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)



パーキンソン病教室

とき 4日(木)13時30分～15時

ところ 尾道市立市民病院(尾道市新高山三丁目)
内容 リハビリ、進行期について
参加費 無料
問い合わせ先 県東部保健所(☎0848・25・2011)

やすらぎ支援員の養成講座

とき・ところ ①大和保健福祉センター ②本郷生涯学習センター ③8月23日(金)・30日(金)
※時間はいずれも14時～17時。
対象 認知症高齢者の支援に関心があり、受講後市内で活動ができ、①②どちらかの全日程に参加できる人
申し込み先 社会福祉協議会(☎0848・63・0570)

子育て講演会

参加費 無料

NHK「みんなのうた」で作詞作曲の歌が放送された、絵本作家・シンガーソングライターこんのひとみさんの講演会です。

とき 20日(土)13時30分～15時

ところ リージョンプラザ

演題 かあさんのこもりうた～歌と話と朗読と～

定員 400人(先着順)

※1歳児以上の託児も可能(要予約)。

問い合わせ先 子育て支援課(☎0848・67・6042)



とき 15日(月)8時30分～17時30分
ところ 三原市医師会休日夜間
急患診療所(宮浦一丁目)☎0848・67・7040

祝日の小児科救急当番医院



ベビーマッサージ

とき ①11日(木)②12日(金)10時～11時

ところ 中央公民館

対象 ①0～5カ月児②6～11カ月児とその保護者

定員 各15組(申し込み先着順)

参加費 300円

申し込み先 生涯学習課☎0848・64・2137

キッズチャレンジ教室 おむすびを作ろう

とき 20日(土)10時30分～12時

30分

ところ 中之町コミ
ユニティセンター

対象 3～6歳児とその保護者

定員 6組(申し込み先着順)

用意する物 米1/2合、箸、エ

プロン、三角巾、布巾、飲み物

申し込み 17日(水)までに、保健福祉課☎0848・67・6053へ



たのしい親子の食育教室

とき 27日(土)10時～14時

ところ サン・シープラザ(3階)

内容 調理実習など

対象 小学生とその保護者

定員 12組(申し込み先着順)

用意する物 米1/2合、エプロン、三角巾、タオル、飲み物

申し込み 22日(月)までに、保健福祉課☎0848・67・6053へ

夏休み子ども体験講座

とき ①7月31日(水)②8月7日(水)13時30分～15時

ところ 歴史民俗資料館

内容 ①手染めの手ぬぐい作り

②七宝焼作り

対象 小学4～6年生

定員 ①15人②10人(申し込み先着順)

参加費 ①1000円②500円
申し込み先 中央図書館☎0848・62・3225へ

ひとり親家庭等医療費 受給者証の更新を

対象 ひとり親家庭などで平成7年4月2日以降に生まれた子どもを養育していて、同居の世帯員などの平成25年度分の所得税が非課税である人

提出期限 31日(水)まで
※現在受給している人には、先月通知を送っています。
※今まで該当しなかった人も該当になる場合があるので、申請をしてください。

問い合わせ先 子育て支援課(☎0848・67・6045)

子育て支援サロン

とき 火・木曜日10時～12時、13時～16時

ところ サン・シープラザ(4階)

内容 ふれあい遊び、絵本や遊具遊び、子育て相談など

対象 乳幼児とその保護者

問い合わせ先 保健福祉課☎0848・67・6061

子育て応援相談

とき 火・木曜日10時～12時、13時～15時

ところ サン・シープラザ(3階)

内容 乳幼児の発達や子育て相談、専門機関の紹介など

対象 乳幼児の保護者

※事前に予約が必要です。

申し込み先 保健福祉課☎0848・67・6359

子育て支援センター での子育て相談

①4日(木)10時～11時 さんざ
②12日(金)10時～11時 本郷ひまわり保育所(下北方一丁目)
③16日(火)10時～11時 あやめが丘保育園(沼田西町惣定)

内容 身体測定、育児相談、栄養相談、歯科相談、遊びの広場

対象 乳幼児とその保護者

用意する物 母子健康手帳

問い合わせ先 保健福祉課☎0848・67・6061

重度障害のある子どもと 家族の集い

とき 15日(月)10時～15時

ところ サン・シープラザ(3階)

対象 重度障害のある中学生以下とその家族

参加費 1家族500円

申し込み 障害者生活支援センター☎0848・63・3319

ノーバディーズ パーフェクトプログラム

みらい子育てネット・みはらからの提案 市民提案型協働事業
とき 9月6日(金)～10月25日(金)の金曜日(全8回)10時～12時

ところ 県立広島大学三原キャンパス

内容 子育てについての体験学習

対象 1～3歳児の保護者

定員 14人(申し込み先着順)

※託児もあります。

申し込み先 生涯学習課☎0848・64・2137





ニュースになった話題を利用する
劇場型勧誘に注意を

？ 相談内容

「iPS細胞関連の公共事業債のパンフレットが届いたら、連絡してもらいたい。パンフレットが届いた人しか購入できないので、一口10万円で購入してくれたら16万円で買い取る」と3社から電話があった。しばらくしてパンフレットが届いたが、本当に買い取ってもらえるのだろうか。

！ アドバイス

新聞やテレビでニュースになった話題で投資話を作り上げ、複数の人間が別会社や公的機関の人間を装う劇場型勧誘が後を絶ちません。最近では、iPS細胞関連事業やシェールガス、メタンハイドレートの採掘関係会社への投資話で勧誘されています。

高値で買い取る、謝礼をするなどと言ってきますが、消費者が利益を得られたケースは一件も確認されていません。

権利を高値で買い取るという内容の電話には、「興味ありません」「今後は電話しないでください」と言って電話を切りましょう。特に、

過去に被害に遭ったことのある人は、同様の勧誘を受ける可能性が高いので注意してください。

業者の話やパンフレットの内容をニュースで聞いたことがあからと、すぐに信用しないで、家族や知人に相談しましょう。



人権標語

(小学1年生の作品)

みんなとなかよし たのしいな

消費生活センター ☎0848・67・6410

専門の相談員が、消費生活の困り事の解決策と一緒に考えます。

とき 15日を除く月～金曜日9時～12時、13時～16時

ところ 市役所本庁5階

【巡回相談】

とき 12日(金)、19日(金)、26日(金) 14時～16時

ところ 本郷・久井・大和支所

申し込み 相談日の前日までに、消費生活センターまたは商工振興課(☎0848・67・6072)へ

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

わいわいひろば

とき 4日(木)・5日(金)10時30分～11時30分

内容 七夕飾り作り、ブラックシアター

対象 乳幼児とその保護者

定員 各20組
参加費 100円



茶の心～和親庵～

とき 20日(土)①10時15分～②11時15分～

ところ サン・シープラザ(4階)

内容 お茶のお点前

対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)

定員 各10人 参加費 250円

陶芸教室

とき 21日(日)10時30分～12時

内容 土製の鈴作り

対象 5歳以上の子ども(幼児は保護者同伴)

定員 30人
参加費 400円

実験教室

とき 26日(金)10時30分～12時

内容 日時計作り

対象 小学1～3年生

定員 20人
参加費 300円

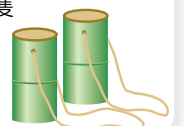
自由創作

とき 28日(日)10時30分～12時

内容 竹ぽっくり作り

対象 4歳以上の子ども(幼児は保護者同伴)

定員 30人
参加費 300円



親子でつくろう

とき ①12日(金)②16日(火) 10時30分～11時30分

内容 縁日遊び、ロクさんの紙芝居

対象 乳幼児とその保護者
定員 各20組 参加費 100円

※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは、2日(火)10時からです。
※月曜日は休館日です。

くらしの無料相談窓口

相談日などは、変更する場合があります。事前に確認してください。

相談の種類	と き	と ころ	申し込み・問い合わせ先
三原市法律相談	19日(金)※要予約。受け付けは5日(金)8時30分から。	13時～16時	中央公民館 生活環境課 (☎0848・67・6179)
弁護士法律相談	10日(水)・24日(水) ※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部内(尾道市新浜一丁目) 広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
司法書士法律相談		12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)
法的トラブルの解決法・窓口の案内	15日を除く月～金曜日	9時～16時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)
消費生活相談	15日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁(5階) ※電話相談可。 消費生活センター (☎0848・67・6410)
消費生活巡回相談	12日(金)・19日(金)・26日(金) ※いずれも要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所
若年者向け就職相談	15日を除く月曜日※要予約。	12時～17時	サン・シープラザ(3階) 青少年女性課 (☎0848・64・9234)
学校生活・勉強などの悩み相談	15日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ ※電話相談可。 三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
学校生活の悩み・体罰などの相談	15日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は、留守番電話で対応。
児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 子育て支援課(☎0848・67・6088)
家庭児童相談	15日を除く月～金曜日 ※24日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ(3階) 家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
女性相談	15日を除く月～金曜日		女性相談室 (☎0848・61・0122)
認知症相談	火・木曜日	13時～16時30分	電話相談 県地域包括ケア推進センター (☎082・553・5353)
成年後見専門相談	11日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ(3階)
障害者なんでも相談	3日(水)※要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター
	12日(金)※要予約。		大和保健福祉センター
	17日(水)※要予約。		本郷福祉センター
心配ごと相談	30日を除く火・金曜日	13時～16時	サン・シープラザ(3階) 社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)
	31日を除く水曜日		本郷福祉センター (☎0848・86・3607)
	3日(水)・17日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター (☎0847・32・7101)
	5日(金)・19日(金)		大和人権文化センター (☎0847・33・1308)
	12日(金)・26日(金)		大和保健福祉センター (☎0847・34・1214)
人権相談	火・水・金曜日、11日(木)	10時～16時 (11日は13時から)	サン・シープラザ(3・4階) 人権推進課 (☎0848・67・6044)
	15日を除く月・木曜日	10時～16時	市役所本庁(4階)
	15日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)
女性の人権相談	15日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)
子どもの人権相談			電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)
交通事故・民事・家事相談		9時～12時、13時～16時	電話相談 県生活センター(☎082・223・8811)
暴力団関係相談		8時30分～17時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)
登記相談		17日(水)	13時～16時
不動産相談	11日(木)・25日(木)	10時～15時	サン・シープラザ(3階) 社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
療育・教育相談	1日(月)・22日(月)	13時～16時	
行政相談	19日(金)		
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868 ☎0848・67・6164)



▲学校横の梨和川で、小魚や微生物を採取・観察。網を上げる度に「おった!」と声が上がりました(6/13 水辺教室 北方小学校)



▲シンガポールから14人の中学生が訪日。琴や剣道、書道などを通して、笑顔と英語で歓迎しました(5/31 バレステリアヒル中学校 訪日交流 大和中学校)



▲市内の小学6年生が広島交響楽団を鑑賞。指揮者体験では、児童代表がオーケストラの前にタクトを振りました(6/12 三原市小学校広島交響楽団鑑賞会 芸術文化センター ポポロ)



▶おいしいお茶になりますように。地域の人も参加し、校内にある茶畑で茶摘み体験(6/7 茶摘み体験 沼田東小学校)



▶参加者たちが枯れ木の伐採、里山の整備などで、山を大切に作る気持ちを育みました(6/2 第12回ひろしま「山の日」県民の集い 中央森林公園)



▶絶滅の危機に瀕する希少なチョウ「ヒョウモンモドキ」一。その保護について勉強した後、生息地の周りからそっと見守りました(6/8 三原ふるさと子ども博士講座 久井町)





投稿フォトギャラリー

撮影者 撮影日 撮影場所



夕暮

撮影 藤澤賢夫さん 平成25年4月
所 白竜湖(大和町和木)



ルピナスの花

撮影 森平康則さん 平成25年5月
所 高坂自然休養村(高坂町許山)



セリの花咲く宗郷川

撮影 向井博昭さん 平成25年5月
所 宗郷四丁目



三兄弟

撮影 中原五三さん 平成25年6月
所 三景園(本郷町善入寺)

投稿写真を募集

テーマ ～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募期限 8日(月)(必着)

応募資格 市内に在住か通勤・通学の人

選考 総務課で選考

※投稿写真の著作権は市に帰属します。

※投稿写真の返却は行いません。広報誌で紹介できな

った写真は、市ホームページへ掲載します。

申し込み 郵送またはEメールで、写真データか写真(L判サイズ)と、①撮影者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を総務課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 soumu@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲地域住民の憩いの場になりつつある沼田川中土手

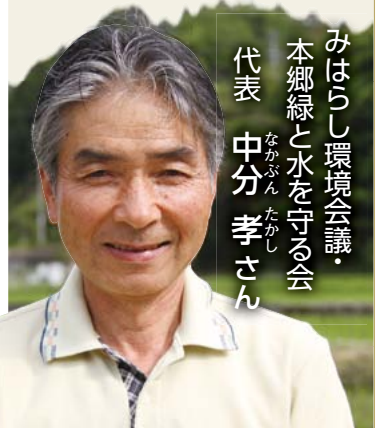
「自分達の活動は派手さのない、地道な活動。だからこそ、光を当てていただきたいことは素直にうれしい」。こう話すのは、本郷緑と水を守る会代表の中心孝さん。同会は今年度、これまでの功績が認められ、魅力あるまちづくりの推進に努めた団体などを表彰する国土交通大臣表彰を受賞しました。

本郷地域で様々な環境保全活動を行なっていますが、その中心になつているのが沼田川中土手の整備。平成20年の発足以来、年に2、3回の草刈りと清掃、定期的なごみ投棄防止の呼びかけを続けてきました。そのかいもあって、中土手は本来の美しさを取り戻し、季節の野花も咲くようになり、「最近では散歩やジョギングをする人も増えてきた」と、中心さんは目を細めます。

今年度、会では新たに園芸教室を始める計画です。庭やベランダで丁寧に花や木を栽培してもらうことで、自然を大切にすることが大切だと、自然を大切にする気持ちも養ってもらおうのが狙いです。「環境のことを考えるとき、まず身の回りにある自然のことを考えてほしい。それがさらに大きな取り組みにつながっていく」と中心さん。郷土愛が活動の原動力になっています。



さまざまな分野でがんばる、キラリと光る人や活動を紹介します。



みはらし環境会議・本郷緑と水を守る会
代表 中分 孝さん
なかぶん たかし

お問い合わせ先

風化して細くなつたものだから、角が丸かつたな。
ここにあった巨大な一枚岩が長い年月をかけて



でも、あんなにたくさん並んでいるのはなぜなの？
いろいろな形の岩があつたけど、どれも角が丸かつたな。



そうだね、だから久井の岩海は「ごろ」とも呼ばれているんだ。



行ったことがあります。
まるで岩でできた川や海みたいで、大きな岩がごろごろとありました。



アヤメちゃん、久井町にある岩海に行ったことはあるかな？



そうなの？
た岩や亀の甲羅みたいにひびが入って、表面がはがれそうなのもありません。でも、真砂土はどこへ行ったの？



▲割れた岩



▲表面がはがれそうなの

熱い水、空気などが岩に当たって、長い年月のうちにひびが入ったり、欠けたりすることだよ。最後は、真砂土という砂になるんだよ。



いい質問だね。真砂土は、雨や風によって岩の下の方に流されていくのが一般的だけど、久井の岩海の場合はそれだけではないんだ。



流に運び去ってくれるんだ。
久井の岩海は、こつこつ



それは、岩の下の地下水が流れる音なんだ。
地下水と、真砂土がないことは、どんな関係があるの？



はい。岩の間から水の流れる音が聞こえてくる場所ですよ。

それは、岩の間から水の流れる音が聞こえてくる場所ですよ。



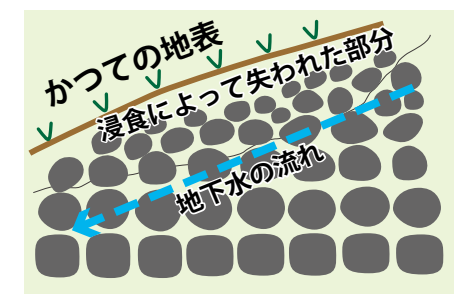
た条件に恵まれて出来たもので、国の天然記念物に指定されているよ。



0848-642137
衛生涯学習課



行ってみようかな。もう一度



▲久井の岩海の断面。地表に近いほど風化が進んでいます



▲川や海のように岩が並び、「ごろ」とも呼ばれる岩海

市民学芸員クイズ

アヤメちゃんが久井の岩海で地下水の流れる音を聞いたのは、どこでしょう。

：ヒントは、本文の中にあります。

登場キャラクター

タコ博士
年齢: 88歳
性別: 男性
三原のことを何でも知っているご隠居

アヤメちゃん
年齢: 10歳
性別: 女性
三原の自然や歴史が大好きな小学4年生

三原市の人口(5月31日現在)

世帯数	43,740	世帯(-137)
人口	99,771	人(-1,075)
男	47,595	人(-603)
女	52,176	人(-472)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

税などの納期(普通徴収)

- 国民健康保険税(第1期)
- 介護保険料(第1期)
- 後期高齢者医療保険料(第1期)
- 固定資産税・都市計画税(第2期)

納期限 7月31日(水)

夜間収納窓口(19時まで)
4日(木)・11日(木)・18日(木)・25日(木)

航空機の騒音測定結果(5月分) (Lden)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=50.3 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=52.9

あ・と・が・き

毎日、新聞やニュースを賑わしているアベノミクスという言葉。今年の流行語大賞の有力候補でしょうか▼アベノミクスの柱は、金融緩和、財政出動、成長戦略の3つ。政府はこれを「三本の矢」と呼んでいます。三本の矢と言えば、私達に身近なのは毛利元就ですね▼元就の三男、小早川隆景の居城だった三原城。5年後には築城450年を迎えます。節目の年に向け、日本経済と同様、三原も盛り上がっていきます(S)